
言語資料：北スラウェシの民話のバンティック語 テキスト「トゥミデン」および注釈と考察

内海 敦子*

要 約

本資料は、インドネシア国北スラウェシ州に伝わる民話の一つである Tumiideng という、インドネシア語で出版されているものを、北スラウェシ州の少数民族言語の一つ、バンティック語に訳したものである。この言語データに加えて、北スラウェシ州の民話の概観および民話の注釈と考察を記した。

1. 概論

インドネシア国の北スラウェシ州には、北スラウェシ半島（別名ミナハサ半島）の東半分とサギル諸島、タラウド諸島を含む海域が含まれる。この地域は、歴史的にオランダの支配が強く、元からこの地域に住む住民の大半はプロテスタントである。この地域に伝わる民話を集めたものには、現地の研究者によるものや¹⁾、商業出版された薄い本²⁾もある。これらの中にはイソップ物語を翻案したものもある³⁾が、多くを占めるのは地域に昔から伝わる民話である。動物が出てくるもの、地名や地形（山、川、島など）の由来、人類発祥の由来、天国の人々がでてくるもの、などがある。

本資料では、このうち、「作物起源伝説」のうち、(Pangkerego 1993)に含まれているインドネシア語の民話のうち、「稲盗み」のモチーフが出てくる Tumiideng（トゥミイデン）をバンティック語に訳したものに、グロスと英訳を付けたものを記す。

バンティック語は、北スラウェシ州の州都、マナド市近郊で1万人程度の話者によって話されている少数民族言語の一つで、フィリピン諸語に属するオーストロネシア語の一つである。バンティック語話者は、他のミナハサ諸語の話者と共通する文化を持っており、この Tumiideng という話も、地元で語られていた可能性があるが、筆者による1996年から始まった調査においては、バンティック語話者から採集できなかった。バンティック語によるテキストを採録した Hardjosuwito 1980/1981 にも採録されていない。そのため、Heis Mamengko 氏と Samuel Mamengko 氏の二人にインドネシア語テキストをバンティック語に訳してもらった。

インドネシア語からの訳ということで、バンティック語がインドネシア語の影響を受けていると思われるが、極力インドネシア語の影響を少なくするため、時間をおいてもう一度バンティック語のテキストのみを話者に示し、よりバンティック語らしくなるよう、修正を加

えた。

2. 稲盗み伝説の分布

天上世界から、神・英雄・人間の祖先などが、文化を盗み人類に伝えるという話は世界に広く分布する。例えば、ギリシア神話の「プロメテウスの火盗み伝説」は、神族の一人であるプロメテウスが火を取り上げられた人類に、天上から火を盗み返して与えるというモチーフを含む。日本には、宇迦之御魂（ウカノミタマ）あるいは稲荷大明神、あるいはその使いである狐、大國主神（オホクニヌシ）、弘法大師などが穀物を盗むという神話や民話が存在する（稲田 2010）。御伽草子の『天照大神本地』や『月庵醉醒記』にも穀物盗みの神話が存在する（稲田 同上）。主に東北地方や関東地方に「稲盗み」のモチーフが伝承し、西日本には「麦盗み」のモチーフが存在するようである。

インドネシア全域、台湾、アイヌ在住地域にも穀物盗みの民話が存在する。本資料で紹介する Tumiideng (Pangkerego 1993) は「稲盗み」のモチーフを語ったものである。

同様の話は小沢俊夫編訳『世界の民話 10』（以下、小沢 1977）に「トゥミレン」として採録されている。北スラウェシ州で話されている言語では、/r/ と /d/ の交替が起こることは頻繁であるので、トゥミレンも Tumiideng も同じ人名であると考えてよい。

3. トゥミレン（小沢版）と Tumiideng（Pangkerego 版）の比較

この節では、トゥミレン（小沢 1977）と Tumiideng (Pangkerego 1993) の概要を紹介し、その後、両者を比較する。

3.1 トゥミレンの概要

小沢 1977 におけるトゥミレンの概要は以下の通りである。

- ① トゥミレンという農夫がいた。地上の米は小さい粒であることを嘆いていた。天国の米はとて大きくってランサ⁴⁾の実ほどになり、マランソット⁵⁾と呼ばれていることを耳にしたが、天国の人は地上の人間に分けてくれなかったので取りに出かけることにした。
- ② マカエラとスメレンドックという友人二人とトゥミレンは天国に出かけた。
- ③ ロコン山⁶⁾（図 1, 2 参照）には天国までとどく木が茂っており、人々が天国と地上を行ったり来たりしていた。
- ④ 一行はマランソットを干している天国の王女達に出会った。
- ⑤ トゥミレンは「青い鶏を探している」と伝えたが、王女達は「白い鶏しかいないが、探してみなさい」と答える。
- ⑥ トゥミレンが探すふりをしてマランソットを踏んでまわった。かかとの傷の間にマランソットの実が 12 粒はさまった。
- ⑦ 地上に戻り、12 粒を取り出したが、天国では盗まれたことが分かり、トゥミレン達をつかまえようとやってきた。
- ⑧ マカエラが魔法の剣を太陽まで伸ばして天国の人を怖がらせた。

- ⑨ スメレンドゥックは貝殻の笛を吹いてつむじ風を起こした。天国の人々は天国に戻った。
- ⑩ 天国の人は帰り際に、マランソットの実がたくさんなるように、ダタップとヴァラントカンの木の下に埋めなさいと言いついた。
- ⑪ マランソットの実がたくさん実ったけれども、その種は普通の米粒ほどに小さかった。
- ⑫ マカエラはマランソットの実が小さいことに落胆し、天国に行くことの出来るロコン山にある高い木を切り倒した。
- ⑬ 切り倒した木を山の頂から海に投げ捨て、マナドトゥアの島（図3参照）ができた。
- ⑭ 以来、地上の人々と天国の人々のつながりは途絶えた。

3.2 Tumiideng の概要

Tumiideng (Pangkerego 1993) の概要は以下の通りである。

- ① トゥミデンという男は親孝行な良い男で、リアマサンという天上世界の女性に好かれた。
- ② そのころ、地上と天上を行き来するクリンタン⁷⁾ という木でできている大きなはしががあった。
- ③ トゥミデンはリアマサンの作る食事の材料である稲を地上に持ってきたいと思った。
- ④ ある日、鶏を連れて天上世界に行ったところ、モミを干しているリアマサンに会った。
- ⑤ 鶏が逃げ、モミをついばんだ。その鶏を追いかけてモミを踏んだ。
- ⑥ 地上に戻るとすぐ、鶏の胃をさき、モミをとりだした。足の裏についていたモミもつまみだした。合計で9粒あった。
- ⑦ この出来事を見た稲の女神、リンカンベネが追いかけてきた。つかまえられなかったので、そのきょうだいのスマンティが階段を切断し、大きな石や竹を投げたのでレンベアン山脈の中に山ができた。
- ⑧ 9粒のモミをトゥミデンが植えたところ、数か月後に穂が実った。
- ⑨ それを見て、天上世界の人々が怒って腐らせようとしたが、察したトゥミデンがよい米を選んでささげたため、怒りは鎮まった。
- ⑩ 天上の人々は時々、コメ作りを指導しに来た。
- ⑪ 米は大切なので、一粒たりとも無駄にしてはならない。また、神に感謝しなければならない。

3.3 二つの版の比較

トゥミレン（小沢1977）と Tumiideng (Pangkerego 1993) を比較してみる。まず、共通項は以下のとおりである。

- (1) トゥミレンあるいは Tumiideng という名の男がいる（以下 Tumiideng と表記）。
- (2) そのころ、天上と地上は木あるいは階段で自由に行き来ができた。
- (3) Tumiideng は天上世界に行き、モミを干している女性がいるところに出くわす。
- (4) 「鶏を探している」と発言、あるいは鶏を持っている。
- (5) Tumiideng は天上世界からモミを地上に持ってくる。モミの粒は限られている（12粒か9粒）。

- (6) 天上世界の人々が怒って追いかけてくるが、のちに和解。米作りのアドバイスをくれる。
- (7) 木、あるいは階段は切り倒され、地上から天上へは行けなくなる。その際、北スラウェシのランドマークとなる山あるいは島ができる。

両方の版とも、天上と地上が昔は自由に行き来ができたことになっている(2)。そして、この稲盗み事件が北スラウェシの地形の説明につながっていることも共通である(7)。天上と地上の行き来は木あるいは木でつくられた階段によって行われることになっているが、トゥミレン(小沢 1977)に出てきたロコン山は、図 1、2にあるように、2012 年現在噴火しており、過去にも噴火することはあっただろう。天まで上る煙が、「天上と地上を行き来する」アイディアのもとになった可能性がある。

また、なぜか「鶏」が、モミを盗むきっかけづくりになっている点も共通している(4)。モミを干しているのが女性(3)であるのは、通常、それが女性の仕事だからであろう。天上世界の人々が最初は怒るが、のちに友好的に米作りの指導をしてくれる(6)のは興味深い。外来の栽培品目である稲が導入されたときに指導を受けた歴史的事実があったのであろうか。

それから、これは他のインドネシアの民話にも共通する特徴なのだが、十分な説明もないまま、いきなり固有名詞によって導入される人物が存在する。小沢 1977 に出てくる Tumiideng の友人のマカエラ、スメレンドゥック、Pangkerego 1993 に出てくる天上人のリアマサン、リンカンベネやスマンティには、簡単な説明があるだけだ。第4節、第5節の全テキスト(Pangkerego 1993 版)にはタリンボゴ、ラトゥウマンという地上の人間の固有名詞が出てくるが、彼らの説明は全くなく、どうして固有名詞が突然出てくるのか、解釈が難しい。全く固有名詞が出てこなくても成立する日本の民話と比較すると、固有名詞の豊富さが際立つ。

次に、両版の相違点を以下に述べよう。

- (あ) 小沢 1977 では地上にすでに米があるが粒が小さいことになっている。Pangkerego 1993 では米そのものがまだ地上にはないという設定。
- (い) 小沢 1977 では Tumiideng が友人を伴っているが、Pangkerego 1993 では一人。
- (う) Pangkerego 1993 では Tumiideng が天上の女性と関係があるが、小沢 1977 では関係ない。
- (え) 天上と地上を行き来するのは小沢 1977 では木、Pangkerego 1993 では階段。
- (お) Pangkerego 1993 では鶏を連れて天上に行くが、小沢 1977 では「鶏はどこか」と聞くだけ。
- (か) 盗んだモミの粒の数が異なる(小沢 1977 では 12 粒、Pangkerego 1993 では 9 粒)。
- (き) 天上と地上の通行手段を切り倒すのは、小沢 1977 では人間だが、Pangkerego 1993 では天上の神。
- (く) 小沢 1977 では Tumiideng の友人が超人的な能力を持っているが、Pangkerego 1993 ではそのような人間はでてこない。

(け) ランドマークとなる地形の説明は、小沢 1977 のマナド・トゥア島に対して、Pangkerego 1993 ではレンペアン山である。

このうち、(あ)の違いは興味深い。すでに米そのものはあったが、粒が小さいので天上の大きな米粒(直径3~4センチほどの果物と同程度という設定)を欲した小沢 1977 版に対し、Pangkerego 1993 ではそもそも米がなかったので、盗んで来ようと思ったという経緯になっている。盗んだモミの数も異なる(か)。Pangkerego 1993 に採録されている Mamanua dan Lumalundung (ママヌアという男性とルマルンドゥンという鳥の化身の話、白鳥乙女のモチーフを含む民話)には、9羽の鳥が翼を木にかけて水浴びをしているところを、ママヌアが見て翼を一つ盗むことになっており、「9」という数が北スラウェシにおいて特別な意味を持っている可能性があるが、調査は十分されていない。その他、細かい部分で違いがあり、話としてどちらも独自の風合いを持っている。

4. Tumiideng の日本語訳

以下、Tumiideng (Pangkerego 1993) の全文の日本語訳を記す。

昔、この世界にはイネのモミがありませんでした。この世界はミナハサの土地でした。(昔からの) 言い伝えによると、トゥミデンという名の一人の男がいました。彼は良い人で、親孝行でした。そのため、彼はリアマサンという名の女性に好かれました。

リアマサンは天国に住んでいました。昔、この世界には大きくて強い階段がありました。その階段はクリンタン(バンティック語名ンガリティ)という木でできていました。クリンタンはまっすぐに伸び、枝はまあるく上方に伸びていきました。

トゥミデンはリアマサンに会う時にその階段を使いました。なぜなら、リアマサンがよくおいしい料理を作るからでした。

ある日、トゥミデンはそのおいしい食物のタネを持ってきたいと思いました。その食物の名はイネでした。イネは鑑賞用としてもすてきでした。このイネから人々の食べ物がとれます。その根は肥沃な土地をまもり、土の表面が流れ去るのを防ぎます。イネの茎には空洞があります。茎には葉がからみます。イネは水田でも陸地でも育ちます。

トゥミデンは何回もモミを天国から取ってこようと試していました。

ある日、トゥミデンは雄鶏を連れていました。トゥミデンは階段を上がり、天国に着きました。そこに着いた途端、リアマサンがモミをござの上で干しているのを見ました。トゥミデンは、心の中で「これでイネを育てることができるぞ」と思い、喜びました。あまりうれしかったので、腕の中の雄鶏が逃げってしまったことに気づきませんでした。

雄鶏はすぐに干してあるモミをついばみ始めました。トゥミデンはすぐに雄鶏をおかけ捕まえました。幸運なことに雄鶏の足には短い紐が結んであったので、すぐに捕まえられました。雄鶏を追いかけている間、トゥミデンの足はモミを踏み、足の裏にもモミがくっつきしました。

この出来事を見て、イネの女神の長であるリンカンベネは怒ってトゥミデンを追いか

けました。トゥミデンはとても素早く階段を下りたので、あっという間に下界に着きました。リンカンベネがトゥミデンを捕まえられなかったので、彼女のきょうだいのスマンティがその階段を切断しました。それだけではなく、トゥミデンに向けていくつもの大きな石や太い竹の幹を投げつけました。とうとう、周りは石と竹だらけになりました。

近くにはレンベアンという山脈の中に、長く広く連なる山脈ができました。

トゥミデンは下界に着くと、すぐに雄鶏の胃を切り裂き、雄鶏が食べたモミを取り出しました。それから、彼の足の裏についたモミも取りました。そして、庭の畑にモミを蒔きました。モミは全部で9粒しかありませんでした。何か月か過ぎると、イネは変化して黄色くなりました。時がたつにつれ、中身ができて、穂が頭を垂れました。

そのイネは天国から見えました。「ああっ、なぜ彼らはイネを育てているのか。どこから彼らはモミを手に入れたのか。」と天国の住人は言いました。彼らは怒って、イネを植えた人間をころし、地上のイネを傷めつけようとしてしました。

幸運なことに、トゥミデンはすぐにこのことを知りました。熟したイネは摘み取られ、身がたくさん詰まっている米は天国のイネの持ち主にささげられました。彼らはトゥミデンが米をささげたので、怒りをしずめました。

トゥミデンは下界の人々も愛しましたので、子孫も彼に感謝しています。子孫は天国の人々の言いつけによく従いました。天国の人々は、乾季のときも雨季のときも、田んぼを見によく降りてきました。地上からはトゥミデン、タリンポゴ、ラトゥウマンが天国に送られました。天国の人から、規則が言い渡されました。一つには、植えて、刈り取って、食べる時まで、米を残してはいけない、ということです。収穫の日は神に祈らなければなりません。それから彼らは祈りの言葉を使った歌を吟じるように下界の人に命令しました。育っているイネの周りに生えている雑草は、イネより高く育つことのないようにむしらなくてはなりません。イネがよく茂り、たくさん実をつけるために、他にも様々な決まりが守られました。

もし、そのような決まりが守られないときは、天国の人々は下界の人間を押しやり、イネは実りません。決まりを守らなければすべての仕事がうまくいかないので、下界の人々は決まりを守りました。決まりを守らないと、イネが病気になったり、ネズミや小さな蛇や、畑の蛇が現れたりします。太陽は光を失い、雨がやまずに降りそそぎます。そうしたらトゥミデンの子孫は貧しくなります。

ですから、天国の人々からの忠告と決まりはよく守られているのです。そして神に感謝をし、長生きできるよう、お願いしているのです。

5. バンティック語テキスト

以下に第4節に示した日本語訳のもととなった Pangkerego 1993 版の Tumiideng (原語はインドネシア語) のバンティック語訳を、バンティック語資料として示す。翻訳は Heis Mamengko 氏と Samuel (Terok) Mamengko 氏。両氏とも 1940 年代に北スラウェシ州の Manado 市近郊の Buha 村に出生し、育った。翻訳は 2006 年に行われた。すべての文には番号を振ってある。

- 1 *tumiidenŋ*.
Tumiideng
- 2 *pona su < dunia > ie, aya=ken si sinasuan mei*
before LOC world this not=CONT SI seed rice
Long long ago, there was no rice in this world yet.
- 3 *< dunia > ene tana nu-minahasa.*
world that land of-Minahasa
The world was land of Minahasa.
- 4 *ma-ntuhu? biou, < dunia > ene pai siŋka-tau mahuaneŋ*
V.NPST-follow story world that exist single-person man
aden=ne i-tumiidenŋ.
name=NI.3sg I-Tumiideng
The story tells (us that) there was one man, named Tumiideng, in this world.
- 5 *isie toumata ma-pia bo ma-pia su gagudaŋ*
I.3sg people ADJVZ-good and ADJVZ-good LOC parents
ka iŋene bo isie ni-ka-sibi? nu pai siŋka-tau babinei
because.like.this I.3sg PST-POT-like of exist single-person woman
aden=ne i-riamasan.
name=NI.3sg I-Riamasan
He was a good man and was good to his parents so that a woman named Riamasan loved him.
- 6 *isie ma-turau daŋ su karutuan.*
I.3sg V.NPST-live DIR.above LOC heaven
She lived in the heaven.
- 7 *bo pona pai su < dunia > pai tukada? bagai bo*
and before exist LOC world exist ladder big and
ma-deho.
ADJVZ-tough
In ancient times, there was a big and tough ladder in this world.
- 8 *tukada? ene ni-karimu? bua nu-kayu ŋariti.*
ladder that PST-make from NU-wood k.o.tree
That ladder was made from Ngariti tree.
- 9 *kayu ŋariti ene h-im-osou ma-turidi? ma-rimbuŋ*
wood k.o.tree that AV.PST-grow ADJVZ-straight ADJVZ- round
m-ako n- daŋ.
V.NPST-go NU-DIR.above
The Ngariti tree grew straight and (its branches grew) round up to (the heaven).

- 10 *tukada?ene madima? p-in-a-make ni-tumiiden, man-dea?*
ladder that sometimes PST-APP-use NI-Tumiideng V.NPST-find
ma-hisabu ni-riamasan
V.NPST-meet NI-Riamasan
That ladder was sometimes used by Tumiideng to meet with Riamasan.
- 11 *ka i-riamasan madima? ma-hija? kan nanay=ne*
becauseI-Riamasan sometimes V.NPST-cook meal taste=NI.3sg
ma-pia.
ADJVZ-good
Because Riamasan sometimes cooked meal which tasted good.
- 12 *rou insau? i-tumiiden ma-sibi? ma-nijan sinasuan*
day one I-Tumiideng V.NPST-like V.NPST-take seed
kakanen ma-pia ene
meal ADJVZ-good that
One day, Tumiideng wanted to take seeds of that tasty food.
- 13 *aden=ne mei.*
name=NI.3sg rice
Its name was 'rice'.
- 14 *ka ene bo sasuan ene su <dunia>e.*
because.of.this plant that LOC world DP
Because of this, that plant (=rice) became to exist in this world.
- 15 *mei ene pada nu-duku ma-pia sere-an.*
rice that same NU-grass ADJVZ-good see-GV
That rice was also the plant good to see.
- 16 *bua nu-sinasuan ene, m-uari kanen n-toumata.*
from NU-seed that V.NPST-begin food NU-people
From the seeds, (we get) people's food.
- 17 *hamo=ne ma-rabe? tana ma-subuhu? age? nu*
root =NI.3sg V.NPST-protect land V.NPST-fertile with NU
ma-notoro tana timbou.
V.NPST-controlland surface
Its roots protect the fertile land fertile and protect the surface of soil.
- 18 *raoso? =ne pai pompon.*
stalk NI.3sg exist hole
There is a hole in its stalk.
- 19 *raoso?=ne ni-hoso-an nu-dauy=ne t-im-ampere su raoso?*
stalk=NI.3sg NI-grow-GV NU-leaf=NI.3sg AV.PST-twine LOC stalk
nu-pun=ne.
NU-trunk=NI.3sg

- Stalks which grow from leaves twines at the trunk of stalk.
- 20 *karapa=ne na-nukusu? raoso?=ne.*
leaf=NI.3sg V.PST-cover stalk=NI.3sg
Its leaves cover the stalk.
- 21 *sinasuan ene h-um-osou su tana ma-mada bo*
seed that AV.NPST-grow LOC land ADJVZ-dry and
su saŋkoi rota.
LOC field mud
The seeds grow in a dry land and a wet land.
- 22 *makekere i-tumiideŋ ma-mandaŋ maŋ-ara? piasa?*
frequently I-Tumiideng V.NPST-try maN-take seed
bua nu-karutuan.
from NU-heaven
Tumiideng frequently tried to take the seeds (of rice) from the heaven.
- 23 *tou tumana? su taya m-uari.*
but always not V.NPST-begin
But it was always not successful.
- 24 *tou isie tumana? su maŋ-ara? piasa? ene.*
but I.3sg always V.NPST-take seed that
But he always (tried to) take that seed.
- 25 *rou ka-pa-sa? i-tumiideŋ na-niŋan manu? kumakuku.*
day KA-PA-one I-Tumiideng V.PST-take chicken rooster
One day, he took a rooster (to the heaven).
- 26 *i-tumiideŋ n-abi? su tukada? bo isie na-idaos? su*
I-Tumiideng NU-climb LOC ladder and I.3sg V.PST-reach LOC
karutuan.
heaven
He climbed the ladder and he arrived at the heaven.
- 27 *siŋka-idaos? tanai? daŋ su sene*
at.the.same.time-reach DIR.up DIR.above LOC there
ka-bua=ne i-riamasan.
POT-from=NI.3sg I-Riamasan
When he reached up there (=the heaven), he saw Riamasan.
- 28 *kahagasa nu ma-muahi mei su babira?*
PROG V.NPST-dry.in. the.sun rice LOC mat
(She) was drying rice in the sun.

- 29 *i-tumiidenɟ* *ɾ-um-iagaʔ* *tumani ka* *su* *atei=ne*
 I-Tumiideng AV.NPST-be.pleased very because LOC liver=NI.3sg
isie *koari-an=te* *nu-mei.*
 I.3sg be.able-GV=COMP NU-rice
 Tumiideng was very pleased because in his heart he thought he is able to take rice.
- 30 *i-tumiidenɟ* *ɾ-um-iagaʔ* *tumani isie* *aya=te*
 I-Tumiideng AV.NPST-be.pleased very I.3sg not=COMP
ma-tihoʔ *manuʔ su* *rima=ne* *na-ka-bure.*
 V.NPST-know chicken LOC hand=NI.3sg V.PST-POT-be.freed
 Tumiideng was too pleased that he did not realize his chicken ran away.
- 31 *manuʔ ene* *padareseʔ* *n-ako* *na-nodo-nodoʔ* *mei*
 chicken that suddenly V.PST-go V.PST-RED-peck rice
kahagasa nu *ni-puahi.*
 PROG PST-dry.in. the.sun
 The chicken suddenly started to peck rice which was being dried in the sun.
- 32 *i-tumiidenɟ* *padareseʔ* *na-matuʔ* *manuʔ=ne* *bo*
 I-Tumiideng suddenly V.PST-chase chicken=NI.3sg and
ni-hogo=ne.
 NI-catch=NI.3sg
 Tumiideng soon chased the chicken and caught.
- 33 *ma-pia* *ka* *manuʔ ene* *na-doho-dohoʔ* *k-in-a-hogo=ne*
 ADJVZ-good because chicken that EXC-RED-fast POT-PST-catch=NI.3sg
ka *su* *tiroʔ* *nu-manuʔ* *pai* *tari* *ma-pedekeʔ.*
 because LOC foot NU-chicken exist rope ADJVZ- short
 It was good that the chicken was caught so soon by him because there was a rope around its foot.
- 34 *kahagasa nu* *ma-matuʔ* *manuʔ ene,* *tiroʔ* *ni-tumiidenɟ*
 PROG V.NPST-chase chicken that foot NI-Tumiideng
na-hoya-hoya *mei* *yo* *su* *paredeʔ* *n-tiroʔ=ne*
 V.PST-RED-tread.on rice then LOC sole.of.foot NU-foot
ni-ka-turau-an *nu-manempidedeʔ* *mei.*
 PST-POT-leave-GV NU-several rice
 When he was chasing the chicken, Tumiideng's feet trod on rice so several grains of rice stayed on his soles of feet.
- 35 *na-ka-bua* *kinaoari* *ene,* *timbonan* *ni-dewi* *mei,*
 V.PST-POT-see happening that head NI-goddess rice
i-liɲkambene, *na-upiʔ* *bo* *na-matuʔ* *si-tumiidenɟ.*
 I-Lingkambene V.PST-be.angry and V.PST-chase SI-Tumiideng
 Seeing the happening, the head of rice goddess, Lingkambene, was angry and

- chased Tumiideng.
- 36 *i-tumiidenj ma-igaha? tumani n-intuhu? su tukada? ka ene nu*
 I-Tumiideng ADJVZ-speedy very V.PST-descend LOC ladder in.order:that
na-doho-doho? na-idao? su < dunia>.
 EXC-RED-fast V.PST-reach LOC world
 Tumindeng very quickly descended the ladder in order to reach the world below
 very fast.
- 37 *ka isie taya na-ka-hogo si-tumiidenj tuharj*
 becauseI.3sg not V.PST-POT-catch SI-Tumiideng sibling
ni-lijkambene, i-sumanti, na-ɣotoho? tukada? ene.
 NI-Lingkambene I-Sumanti V.PST-sunder ladder that
 Because she could not catch Tumiideng, sibling of Lingkambene, whose name is
 Sumanti, sundered the ladder.
- 38 *aya gare? ene, i-tumiidenj ni-pahada? nu-batu ba-bagai*
 not only that I-Tumiideng PST-throw NU-stone RED-big
bo maya raoso? nu-teriɲ.
 and all stalk NU-k.o.bamboo
 Moreover, Tumiideng was thrown at big stones and many stalks of big bamboo.
- 39 *samudi=ne mai, ɲasa tumani batu-batu bagai bo pun*
 after=NE DP many very RED-stone big and trunk
nu-teriɲ su tiku? nu-ene.
 NU-k.o.bamboo LOC surrounding NU-that
 After that, many of big stones and big bamboo trunks were around there.
- 40 *su tiku? nu-ene pai kantaɲ=ne ma-nai?*
 LOC surrounding NU-that exist mountain=NE ADJVZ- long
bo ma-roaɲ.
 and ADJVZ-wide
 Around there, long and wide mountains emerged.
- 41 *ene pai su kantaɲ lembean.*
 that exist LOC mountain Lembean
 These (mountains) exist in the Lembean mountains.
- 42 *siɲka-idao? su < dunia>, i-tumiidenj garegare?*
 at.the.same.time-reach LOC world I-Tumiideng soon
nu na-ɣotoho? kompoɲ nu-manu?=ne, bo naɲ-ara? mei
 REL V.PST-sunder stomach NU-chicken=NI.3sg and V.PST-take rice
ni-kan nu-manu? ene.
 PST-eat NU-chicken that
 As soon as he reached this world, Tumiideng soon sundered stomach of the chicken,
 and take the rice which the chicken ate out of it,

- 43 *bo mei d-im-eke? su parede? n-tiro?=ne.*
and rice AV.PST-adhere LOC sole.of.foot NU-foot=NL3sg
and took out rice which sticked to the soles of his feet.
- 44 *bo ni-paŋ-asi=ne mei ene su rinsada?=ne.*
and PST-APP-scatter=NL3sg rice that LOC field=NL3sg
And these grains of rice were scattered by him on his field.
- 45 *ka-ŋasa nu-mei ene gare? siou.*
KA-many NU-ricethat only nine
The number of the grains was nine.
- 46 *na-ka-suei pidede buran mei ene na-him-barui bo*
V.PST-KA-finish several month rice that V.PST-RCPL-change and
d-um-idihi?
AV.NPST-yellow
After several months, that rice underwent change and got yellow.
- 47 *m-ako ŋ-ka-no=ne mei pai=te hoho=ne bo*
V.NPST-go NU-KA-long=NE rice exist=COMP content=NE and
paŋkoi=ne k-im-undou=te.
ear.of.rice=NE AV.PST-hang.down=COMP
As the time went by content of the rice grew and ears of rice hanged down.
- 48 *mei ene k-in-a-bua bua n-daŋ nu-karutuan.*
rice that PST-POT-see from NU-DIR.above NU-heaven
That rice was seen from the heaven over there.
- 49 *“o, na-kuda side pai=te mei.*
oh V.PST-why I.3pl exist=COMP rice
“oh, why they have rice?”
- 50 *bua n-unte side na-ka-dea? mei ene.”*
from NU-where I.3pl V.PST-POT-find rice that
Where did they get that rice from?”
- 51 *bahiga n-toumata bua nu-karutuan.*
word NU-people from NU-heaven
People in the heaven said so.
- 52 *side na-upi? bo ma-sibi? man-darai? mei su*
I.3pl V.PST-be.angry and V.NPST-like V.NPST-bad rice LOC
< dunia > age? nu ma-muno toumata naŋ-asi nu-mei ene.
world with with V.NPST-kill people V.PST-scatter NU-rice that
The got angry and wanted to worsen the rice in this world, in addition, tried to kill
people who scattered that rice.

- 53 *ma-pia ka ene garegare? ni-ka-tiho?-an ni-tumiiden.*
 ADJVZ-good because that soon NI-POT-know-GV NI-Tumiideng
 Fortunately, Tumindeng soon knew about it.
- 54 *mei ma-roŋkoŋ ni-pantasa? bo unte nu ma-pia*
 rice ADJVZ-ripe PST-pluck and where REL ADJVZ- good
ŋasa hoho=ne ni-bihei si-side taguan mei su karutuan.
 many content=NI.3sg PST-give SI-I.3pl owner rice LOC heaven
 Ripe rice was pluck and good ones with much content was given to the owner of
 rice in the heaven.
- 55 *side aya n-uari na-upi? ka i-tumiiden na-mihe*
 I.3pl not V.PST-begin V.PST-be.angry because I-Tumiideng V.PST-give
mei ene.
 rice that
 They did not get angry because Tumiideng gave the rice.
- 56 *bo isie g-um-iridi? nu-toumata daŋ su karutuan.*
 and I.3sg AV.NPST-love NU-people DIR.above LOC heaven
 And he (=Tumiideng) loved people in heaven.
- 57 *rembo ma-pia nu ana? bo puyuy ni-tumiiden*
 abundance ADJVZ-good toward child and grandchild NI-Tumiideng
su <dunia>.
 LOC world
 (They gave) abundant goodness toward children and grandchildren of Tumindeng
 in this world.
- 58 *side ma-ntuhu-ntuhu? su toumatadaŋ su karutuan.*
 I.3pl V.NPST-RED-follow LOC people DIR.above LOC heaven
 They (Tumiideng's descendant) constantly follow people in the heaven.
- 59 *side t-um-umpa nao na-niyaya saŋkoi nu-mei*
 I.3pl AV.NPST-descend DIR.down V.PST-check field NU-rice
su rou nu-tahiti bo rou nu mahege.
 LOC day NU-rain and day of dry.season
 They descended (to the world below) to check the rice field in wet seasons as well
 as in the dry seasons.
- 60 *p-in-a-ŋari nu-toumata bua nu <dunia>, i-tumiiden,*
 PST-APP-send NU-people from of world I-Tumiideng
i-tarimpono bo i-ratuuman.
 I-Tarimpono and I-Ratuuman
 The ones sent from this world (to the heaven) were Tumiideng, Tarimpongo and
 Ratuuman.

- 61 *atoho?* *ni-bihe* *nu-toumata* *daŋ* *su* *karutuan*,
rule PST-give NU-people DIR.above LOC heaven
taya insau? *ma-suan* *ma-mantasa?* *ma-ida?* *su* *k-um-an*
not one V.NPST-plant maN-pluck V.NPST-reach LOC AV.NPST-eat
m-uari *ka-rembe-an* *mei*.
V.NPST-begin POT-leave-GV rice
One of the rules given by the people in the heaven is that one should not leave behind a grain of rice in the process of planting, plucking, and eating.
- 62 *rou* *nu-ŋa-ma-mantasa?* *maŋ-ompu?* *si-yopo?*.
day NU-APP-V.NPST-pluck maN-pray SI-lord
On the day of harvest, (they) pray to the lord (in the heaven).
- 63 *side* *ni-iŋka?* *ma-dandi?* *bo* *ma-him-posad-en* *dandi?age?*
I.3pl NI-order V.NPST-sing and V.NPST-RCPL-reply-GV sing with
nu *bahiga* *maŋ-ompu?*.
with word maN-pray
They (people in the heaven) ordered sing and reply by singing and praying.
- 64 *mei* *kahagasa nu* *h-um-osou* *ene* *koat-en* *duku=ne*
rice PROG AV.NPST-grow that to.weed-GV grass=NI.3sg
ka adiei bo *duku=te* *nu* *ma-raŋka-raŋkasa?* *bua* *nu* *mei*.
in. order.not grass=COMP of ADJVZ-RED-tall from of rice
(Around) the rice which is growing, grass should be taken so it would not grow higher than rice.
- 65 *ŋasa=ken* *atoho?* *saŋka?* *nu-ntuhu?-an* *ka ene nu* *mei*
many=CONT rule other NU-follow-GV in. order.that rice
h-um-osou *ma-subuhu?* *bo* *ma-bua* *ŋasa*.
AV.NPST-grow V.NPST-fertile and V.NPST-fruit many
There are many other rules which should be followed in order for rice to grow rich and fruitful.
- 66 *ada* *atoho?* *ene* *taya* *ni-ntuhu?-an* *pai* *m-uari*
if rule that not PST-follow-GV exist V.NPST-begin
ma-ka-sisiri *toumata, mei* *ene* *aya* *ma-bua* *ma-pia*.
V.NPST-POT-push.away people rice that not V.NPST-fruit ADJVZ-good
If those rules were not followed, there will emerge problems for people; rice would not fruit good.
- 67 *toumata* *su* <*dunia*> *ma-ntuhu-ntuhu?* *atoho?* *ka* *ada*
people LOC world V.NPST-RED-follow rule because if
taya *ma-ntuhu?* *atoho?* *maya* *berenan aya* *ma-i-tumpa*.
not V.NPST-follow rule all job not V.NPST-NVlt-go.down
People in this world constantly follow rule because if they do not do so, every task

- will not go smoothly.
- 68 *sakiti?* *tikusu?* *ure?* *nananio?* *ure?* *n-saykoi* *rota*
 plant.desease mouse snake small snake NU-field mud
ma-i-supu?
 V.NPST-NVlt-blow
 Plant desease would emerge, and mice, small snakes, snake of mud would come out.
- 69 *mata rou* *aya* *si* *soaya,* *bo* *tahiti* *m-intuhu?* *aya*
 sun not SI light and rain V.NPST-descend not
maŋ-kede?
 maN-stop
 The sun would lost its light, and rain will fall without stoppping.
- 70 *ene* *ma-ka-rebo* *ana?* *bo* *puyuw* *ni-tumiiden?*
 that V.NPST-POT-poor child and grandchild NI-Tumiideng
 It would make Tumindeng's children and grandchildren poor.
- 71 *ka igene bo* *maya* *tintudo* *bo* *atoho?* *bua* *nu* *karutuan*
 because.like.this all advice and rule from of heaven
dadiŋih-an *bo* *ntuhu?-an* *nu* *ma-pia.*
 listen-GV and follow-GV of ADJVZ-good
 Because.of this, every piece of advice and rule from of heaven is followed.
- 72 *bo* *maŋ-ompu?* *si-yopo?* *rembo* *ma-pia* *age?* *nu*
 and V.NPST-pray SI-lord abundance ADJVZ-good with with
ma-ŋkereŋ *si-yopo?* *ma-ŋuda-ŋudaŋ.*
 V.NPST-request SI-lord ADJVZ-RED-young
 And they pray to the lord for the abundance (of harvest) and request the lord for long life.

略語表

1sg：一人称単数

1pl：一人称複数

2sg：二人称単数

2pl：二人称複数

3sg：三人称単数

3pl：三人称複数

ADJVZ-：語基に付加して形容詞を形成する prefix

APP：applicative 動詞を形成する prefix

AV：Actor Voice の動詞に付加する prefix

COMP：completive aspect を表す小辞

CONT：continuative aspect を表す小辞

DIR：directional、方向を表す副詞的な要素

DP: discourse particle、話者の態度や心情を示す小辞

EXC: 形容詞に付加して excessiveness を示す prefix

I: 主語である単数・人間を表す名詞句に付加する名詞マーカー

-GV: undergoer voice の一つ、Goal Voice の動詞を形成する suffix

KA: 形容詞の名詞形を形成する prefix

LOC: 場所を表す名詞の前に置かれる前置詞

NI: 属格、目的語、undergoer voice における Agent である、単数・人間を表す名詞句に付加する名詞マーカー

NU: 属格、目的語、undergoer voice における Agent である、複数の人間、および人間以外を表す名詞句に付加する名詞マーカー

PA: 名詞を形成する prefix

POT: 可能および非意図を表す動詞を形成する derivational prefix

PROG: 動詞の前に置かれて動作が進行形のアスペクトを持つことを表す複合要素

PST: 過去形の undergoer voice の動詞に付加する prefix

RCPL: 相互形の動詞を形成する prefix

RED: 重複形

SI: 否定辞 aya/taya に後続、名詞句に前接し、「非存在」を表すマーカー

SI: 目的語である単数・人間を表す名詞句に付加する名詞マーカー

V.NPST: Actor Voice の非過去形の動詞に付加する prefix および infix

V.PST: Actor Voice の過去形の動詞に付加する prefix および infix

NVlt: 非意図を表す動詞を形成する prefix

図1:「トゥミレン(『世界の民話』版)」に出てくる Lokon 山の画像1

最近様々な場所から噴火している。2012年12月噴火 Berita 8 com

<http://www.berita8.com/web8/berita/2012/12/gunung-lokon-meletus> より転載



図2：「トゥミレン」に出てくるロコン山の画像2

2012年8月 Tri Lokon 撮影 Kompasiana

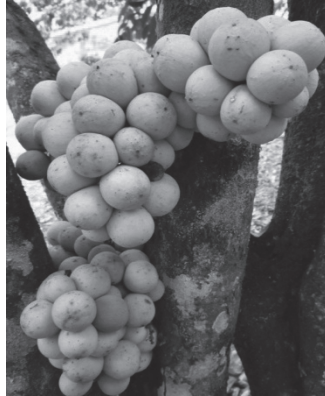
<http://regional.kompasiana.com/2012/08/23/diam-diam-gunung-lokon-meletus-lho-487388.html> より転載



図3 マナドトゥア島 (Manado Tua, 古いマナド (都市の名) という意味)



図4:「トゥミレン」ランサ (langsats) の実。一つの実は直径3, 4センチ。
薄い皮を剥くと、5, 6房に分かれた半透明の白い実が現れる。汁気のある甘い実の中には緑がかった小さな種がいくつかあり、その種を噛むと苦味がある。



参考文献

稲田浩二、稲田和子 2010.『新版日本昔話ハンドブック』. 東京:三省堂.

小沢俊夫編訳. 1977.『世界の民話 10』. 京都:ぎょうせい.

Hardjosuwito, Hersanti Sartinem. 1981. *Laporan Penelitian Perseorangan Sastra Bantik*. Manado: Departmen Pendidikan dan Kebudayaan.

Nebarth, Paul, Gretha Liwoso, John Semen, Alex Ulaen, Nico Rondonuwu. 1985. *Sastra Lisan Sangir Talaud*. Jakarta: Pusat Pembinaan dan Pengembangan Bahasa, Departmen Pendidikan dan Kebudayaan.

Pangkerego, Aneke Sumarauw. 1993. *Cerita Rakyat dari Minahasa*. Jakarta: Gramedia Widiasarana Indonesia.

注

- 1) バンティック語の民話を集めた *Laporan Penelitian Perseorangan Sastra Lisan Bantik* やタラウド諸島やサギル諸島の民話を集めた *Sastra Lisan Sangir Talaud* (Nebarth 他 1985) などがある。
- 2) *Cerita Rakyat* という Gramedia Widiasarana Indonesia 社のシリーズで、*Cerita Rakyat dari Minahasa* (Pangkerego, 1993) などがある。
- 3) 「狐と鶴のごちそう」を翻案した、犬とサギが出てくる民話が存在する。
- 4) 小沢 1977a では「ラングサット」と表記されているが、これはインドネシア語で *langsats* であり、実際の発音は「ランサ」に近いので、ここでは「ランサ」を採用した。図4参照。
- 5) 原語表記は *malansot* であるが、*malansot* はミナハサで用いられている熱帯の植物の一種 (学名は *anacardos*) の名称でもある。実際の植物と、「トゥミレン」で用いられている名称との関係は不明。
- 6) 文中に出てくるロコン山はミナハサ半島の Tomohon という町近くにある山で、2012 年時点で二か所から噴火中である。
- 7) バンティック語名は *gariti* という。テキスト中では *gariti* という名で出てくる。